



VOL.274

里山ワラブ可児

2023年6月1日発行  
発行所：里山クラブ可児  
発行人：堤 喜治  
編集人：柿元 章吾

## こにわ活動 | 5月2日 | 参加者：35名

年に一度、恒例の「どろんこ遊び」の日。こにわの園児たちは、田植え前の田んぼで思いっきり遊びました。今日だけは、どろんこになんて叱られない。子供達の嬌声が森に響きます。見守る父兄や里山のジイジたちも嬉しそうです。



▲ご覧のとおりのどろんこ遊び！

## 水プロ | 5月3日 | 参加者：16名

快晴に日に見学者のご夫妻を案内しました。奥様は、当クラブの黎明期に会員として活動していたとか。当時の姿から大きく変わった我田の森に驚いていました。案内後、早速ご夫妻で入会されました。

さて、この日の活動は、上部ビオトープ池の漏水修理です。どうしても水漏れがあるので今回は思い切って水を抜き本格的に修理です。しかし、残念ながら池の漏水修理は成功しませんでした。



▲ため池の漏水修理



▲水路の補修

引き続きの作業は、堰堤林道奥の伐採木の玉切り、玉の運搬整理です。また、大量の薪を確保できそうです。その他、棚田内、周囲の雑草取り、周辺の草刈り、芝生の雑草取りと多様な作業に心地よい汗を流しました。



▲玉切りの重量は 30kg 以上！



▲玉切りされた大量の玉ちゃん



▲田んぼの草取り、裸足も厭わず作業します



▲ひたすらに無心に、ただ草を抜く



▲収穫したサクランボ、美味でした

## 水プロ | 5月10日 | 参加者：14名

先週末は大雨でしたが、その後天候は回復し晴れて日差しは強いが、日陰では乾いた風が吹き抜けて清々しい気候となりました。早いもので週末の土曜日は「田植え体験」です。その準備のため、苗床から苗取りを行いました。



▲苗取りの様子

その他、棚田周辺草刈りや棚田内の草取り等田植え準備。畔の水漏れ修理、薪割り場の材木整理（炭焼き上裏の保管棚への運搬）と精力的に活動を行いました。中でも難事業、棚田への給水の為のダム湖作りのため蛇籠切断を試みました。



▲薪割り場の整頓作業



▲田んぼの水路に咲くクレソンの花



▲我田温泉は菖蒲湯のサービス



▲お馴染みのザリガニ釣り

## 自然学校（初夏） | 5月13日 | 参加者：14名 ビジター：9家族 31人

雨予報がある中、開催判断に悩みましたが、お昼までは大丈と考え、予定通り田植え体験会を開催しました。私たちの行いが日頃から良いからでしょうか、薄曇りで暑くなく雨も降らず絶好の田植え日和となりました。



▲集まつていただいた参加者の皆さんと



▲里山クラブの指導で、初めての田植えに挑戦です

心配した苗の成長もなんとか間に合いました。絶妙の育成調整でした。2枚の田んぼを参加者の親子で田植えを行いました。初めて裸足で入る田んぼに、子供達は大歓声！ 初めは慣れない手つきでしたが、すぐに要領を呑み込み、あっと言う間に植え終わりました。



▲終盤はすいぶん慣れて効率が上がりしました



▲昼食は釜焚きのお米で作った塩おむすびに、里山汁

どろんこを落とした後は、我田の森の里山の湯で入浴タイム。気持ちよくってなかなか出られません。昼食は釜焚きのお米で作った塩おむすびに、原木シイタケの出汁が効いた里山汁。シンプルな食事ですが、これも里山流ですね。

食後は、思い思いに過ごしました。ザリガニ釣り、めだかすくい、トンボ採りに夢中の子供達。ホウバのみずみずしい葉っぱに感激のママ達。思う存分里山の初夏を楽しみました。

## 水プロ | 5月17日 | 参加者：14名

この日も快晴で、暑くなった水プロです。田植えイベントは終了しましたが、まだまだ残りの田植えが残っています。苗床の苗を全部取り、その苗床にも稻を植えなければなりません。

心配した苗も十分に成長しました。

見学者も1名あり、事務局にて対応しました。我田の森の活動を気に入っていただけると良いのですが。



▲遠方から参加してくれた会員さんも



▲田植えの準備



▲水路ダムの土木工事



▲キャンプ小屋の裏に咲くナルコユリ

苗を取り終わった一番上の田んぼに田植えができる様、踏み込んだり堆肥を施したり作業が続きます。

懸案の水路からの水漏れ対応のダム作り土木工事も少しづつ進めていきました。

## NTT 情報労連

5月20日

参加者：17名  
ビジター：18名

▲開催の挨拶をする堤代表

コロナ禍で、しばらくの間活動中止となりましたが、4年ぶりに里山整備活動を行なっていただきました。5月というのに夏日の様な気候で熱中症に気をつけながら伐採作業を行いました。



▲藪を切り開きながらの伐採



▲山から伐倒木をおろしチッパーに



▲藪に覆われていた丘も風通しが良くなりました

皆さんに頑張っていただき、お昼前には予定した作業を終了。その後は、当会からのまかないの豚汁とNTT労連提供のお弁当をいただきました。また、来年よろしくお願ひいたします。

## 例会

5月21日

参加者：22名

この日の例会は、残り3枚の田んぼの田植えをメインに行いました。それにしても暑かったです。新旧会員総出で何とか3枚の田植えを終える事が出来ました。これでやれやれです。

今日の例会は、大人数で朝からにぎわっていました。里山会員16名、新規里山会員の金守一家4人。こどもの庭会員は2組子供を入れて6名でした。また、久々利在住の2名が見学に。高校からも先生と生徒で4名の参加で賑やかな例会となりました。



▲大人数で行うと田植えも捗ります



▲里山の田植え風景



▲子供達はザリガニ釣りに夢中

## 水プロ | 5月 24日 | 参加者：8名

午前中は、田植え最後の補植を行いました。これで、今年の田植えは完全完了です。あとは、雑草や水草を抜いたり管理が中心となります。中でも田んぼの水量管理も大切ですが、思う様に水路が機能しません。新たに堰を作る作業をしていますが、これが難工事です。

その他、池の桟橋最終工事に取り掛かりました。



▲桟橋修理の最終工事



▲堰を作るため蛇籠のワイヤー切断

## 例会 | 5月 28日 | 参加者：22名

当会の長老、古井重三さんが、令和5年春の叙勲瑞双を受章。記念の植樹を行いました。ミカン、さくらんぼ、次郎柿、南高梅が植えられました。

作業は、丸山伐倒隊による遊歩道奥の伐倒。そして、薪の保管スペースを確保するために、薪の大移動を行いました。また、女子会の4名に加え、新入会員の三宅さんがご家族で参加され賑やかな例会となりました。



▲古井叙勲記念樹の植樹



▲斜面にトチの木を植える高校生

### ■令和5年5月度の我田の森への入山人数

|                                  |               |
|----------------------------------|---------------|
| 1. 里山クラブ可児会員                     | 138人（累積：239人） |
| 2. 自然育児こどもの庭（親子）                 | 201人（累積：368人） |
| 3. 講座（自然学校 - 初夏）                 | 31人（累積：61人）   |
| 4. 行事（NTT里山活動）                   | 18人（累積：18人）   |
| 5. 外部団体（オカリナ森のハーモニー、鳩吹山との会、名城大学） | 19人（累積：30人）   |
| 6. 見学者等                          | 8人（累積：16人）    |

令和5年度の累積入山人数：732人

### ■令和5年6月度の活動予定

1. 例会：18日（日）、25日（日）  
遊歩道「1号～4号」の整備、薪作り、管理棟壁面及び森のステージ塗装保全、他
2. 水プロ：7日（水）、14日（水）、21日（水）、28日（水）  
棚田畦道・畔面・棚田周辺の草刈り、稲の生育管理（棚田内の草取り、水管理他）
3. 講座：無し
4. 行事：6月3日（土）コープ岐阜（里山散策とピザ作り体験）

## 水プロ | 5月 31日 | 参加者：8名

昨日から梅雨入りとのことですが、この日は曇りのち晴れの活動日より。

名城大学の里山研修授業が行われました。手鋸での伐倒体験、チッパーによる伐倒木の枝葉処理。薪割り機を使った薪作りを実施。充実した体験学習となりました。



▲薪割り機を操作する女子大生

今年はササユリが当たり年の様で、早くも満開の様子。午前中は蕾だった個体も午後には大きく開花しました。

苗の成長も順調な棚田では、カルガモのつがいが泳ぎ、餌を啄んでいました。

本日、2名の見学者。お一人は、即日入会となりました。建築系女子とのこと里山即戦力として大いに期待です！



▲ササユリがほぼ満開



▲棚田につがいのカルガモ